

## 評価の視点及び評価軸(案)

### ■再配置案を比較評価するための評価の視点(案)

前回ワークショップでの意見をキーワードごとに集約し、再配置案の施設(ハード面)に関する評価の視点として整理しました。さらに、評価の視点の類似項目を整理して「評価軸(案)」としてまとめました。

加えて、THINK で示した次の 4 つの手法を用い、評価軸(案)を整理し、資料6の再配置案を作成しました。

### 【THINK で示した 4 つの手法】

- ① 無駄をなくす工夫をして施設を使う
- ② 一つの施設で多くのサービスを利用できるようにする(多機能化・複合化)
- ③ 類似の複数の施設を一つにまとめる(集約化)
- ④ 施設で利用できるサービスをより必要とされるものに変える(用途転用)

### 【評価の視点(案)】

#### A:子どもの居場所・遊び場を確保する

→児童センターで担っていた機能を適切に維持しているか

#### 【第 1 回ワークショップでの意見概要】

- ・(児童センターは)特別な用事がなくても、一人で来ても、安心して過ごせる大切な居場所となっている。
- ・子どもたちにとって自由に遊んだり、学んだりすることができる施設なので必要だと思う。
- ・子どもが自分の意思で遊びに来て、好きな時間に帰ることもできる。本を読んだり、バスケットボールをしたり、子どもがやりたいことをやれる場所だ。

- ・保育園や家庭では体験できない遊びや学びが多く、礼儀なども教えてもらっている。
- ・学童に行っていない子どもたちが安心して過ごせる居場所となっているので地域に絶対必要だ。
- ・小学生が幼児と遊んでくれる環境は保育園内にある子育て支援センターにはなく、早通児童センターならではだと思う。

#### B:学習スペースを確保する

→学生の利用を促進するためにいつでも無料で活用できる学習スペースはあるか

##### 【第1回ワークショップでの意見概要】

- ・Wi-Fiがあり、無料で利用できるフリースペースが地域にあると良いと思う。そういう場が歩いていける距離にあると学生にとって使いやすいと思う。
  - ・北区文化会館では小学校以上の子どもたちがフリースペースを活用して勉強をしている。早通の子どもたちにもそういった場を作ってはどうか。
  - ・駅からも近いコミュニティセンターが中高生の居場所となると良い。
  - ・中高生が一人で自習できるようなスペースがあると良い。
  - ・小学生だけでなく、中高生が使いやすい空間にする必要がある。
  - ・早通児童センターにフリースペースがあれば、高校生が利用すると思うので、早通児童センター全体の利用者数も増えると思う。
  - ・早通児童センターにフリースペースがあれば、高校生が利用すると思う。
- 利用率の低い貸室は、予約がない時に学習スペースとして開放し、一人でも勉強できる席を用意したら良いのではないか。

### C:誰でも集えるフリースペースを確保する

→いつでも誰とでも気軽に集える無料で活用できるスペースはあるか

#### 【第1回ワークショップでの意見概要】

- ・1階に、図書館のような誰でも自由に気軽に活用できるスペースがあると良い。
- ・早通児童センターにフリースペースがあれば、高校生が利用すると思う(再掲)。

### D:バリアフリー化した施設とする

→上下移動が少ないなど、利用者に配慮した施設となっているか

#### 【第1回ワークショップでの意見概要】

- ・新しく施設を建てる場合はバリアフリー対応にしてほしい。
- ・2階にトイレがないので不便だ。エレベーターもないので、高齢者や小さい子どもはトイレに行くのが大変だと思う。
- ・高齢化が進んでいるので、新しく施設を建てる場合はバリアフリー対応にしてほしい。

### E:多世代が交流できる空間を確保する

→各室の動線を工夫する等、多世代が横断的に活用できる施設となっているか

#### 【第1回ワークショップでの意見概要】

- ・多機能かつ多世代で交流できる場にし、早通地域の多くの人が利用できる施設にしてほしい。
- ・早通地域の活性化のために、赤ちゃんから高齢者まで多世代で交流ができ、安全に過ごせる多目的施設が必要だ。
- ・他の地域の児童センターは子どもだけが利用しやすい施設になっているが、早通児童センターは卓球をするために大人も利用するなど、どの世代でも利用しやすい施設となっていることで多世代の交流が生まれるという価値がある。

**F:誰もが身体を動かせる場所を確保する**

→年代を問わず身体を動かせる場所はあるか

**【第1回ワークショップでの意見概要】**

- ・体育館のようなスポーツや体を動かせる部屋があると子どもや若い世代も利用すると思う。
- ・地域内に子どもたちが安心できる居場所や遊び場が少ないのではないか。子どもたちが無料で自由に遊び、悪天候でも体を動かせる場所は大切にしたい。

**G:地域の集会やサークル活動ができる空間を確保する**

→貸室が十分され、地域の集会やサークル活動が実施できるか

**【第1回ワークショップでの意見概要】**

- ・習い事やサークル活動をする場所として必要だと思う。自分や他人の家で活動するのは難しいため、気兼ねなく、活動ができる場が地域にあることはとても大切だと思う。
- ・小中学生で構成されたサークル活動の利用を増やすことで、若年層の利用を増やしたい。

**H:災害時の機能を確保する**

→災害時に活用される機能が備わっているか

**【第1回ワークショップでの意見概要】**

- ・Jアラートが流れた時や津波警報が出た時に避難することができるシェルターや避難場所がほしい。
- ・災害時や津波警報が出た時に避難できるシェルター機能があると良い。

**I:施設の効率利用等によりコストを削減する**

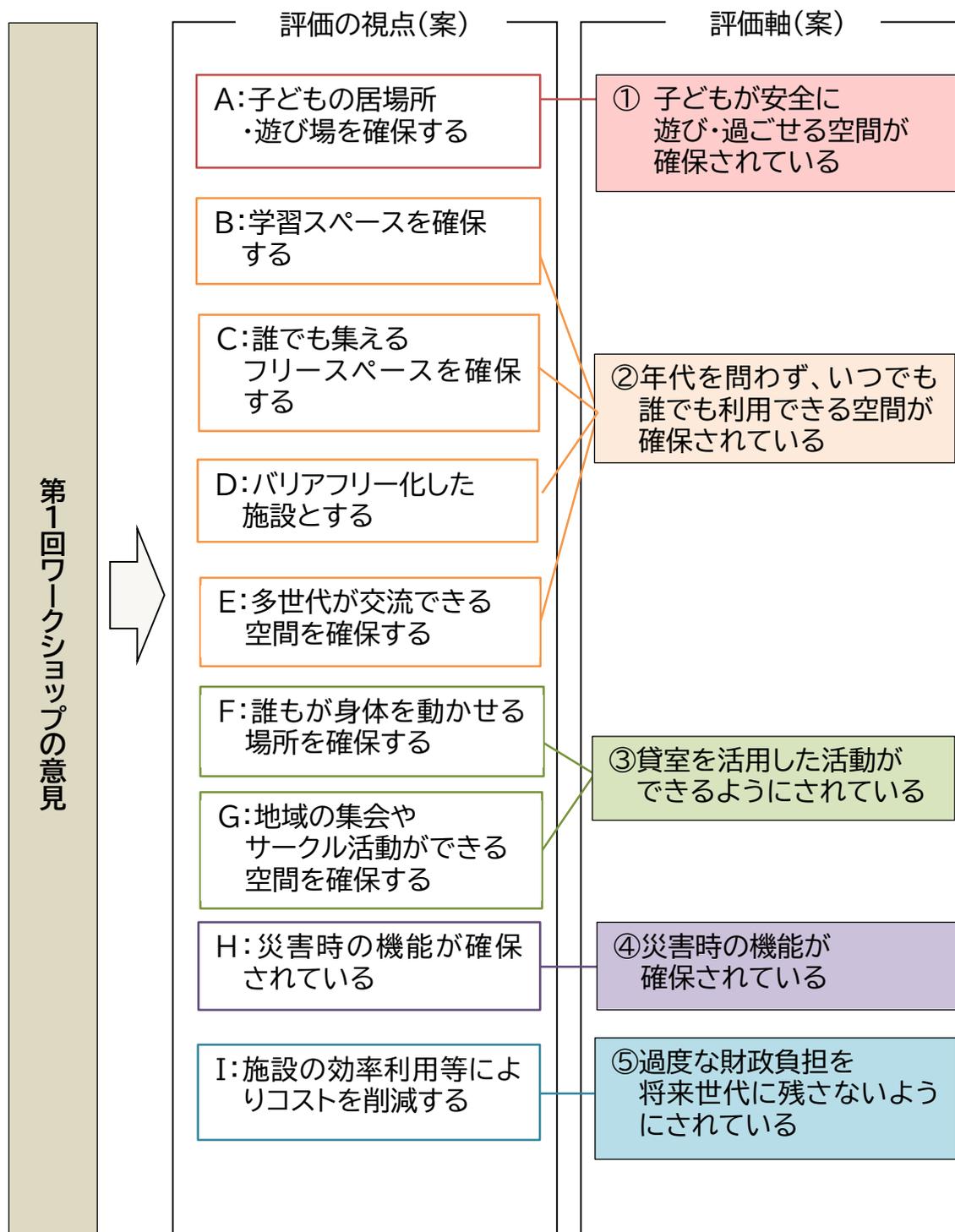
→コストは抑えられているか

**【第1回ワークショップでの意見概要】**

- ・今の自分たちのことだけでなく、次の世代のことも考えて、これから先の公共施設のことを考えていきたい。
- ・運用を効率よく行うことでコストを抑えることが重要だと思う。
- ・財源がないと言っても必要な機能やサービスを見直すことで、残すことができるのではないか。
- ・早通児童センターと早通コミュニティセンターを複合化した上で、人員を少なくし、各施設の機能が効果的に運営できることを検討したらどうか。

## ■評価の視点から評価軸の設定へ(案)

前のページで挙げた評価の視点を基に、施設再配置案に対する評価軸(案)を整理しました。



## 【参考:評価のイメージ】

次回のWSで再配置案を比較・評価する際に、本日検討する「評価軸」を用います。

## 評価のイメージ（潟東地域の例）

7つのポイント	再配置案（資料6）					
	A案	B案	C案	D案	E案	F案
①過度な財政負担が将来世に残らない	◎ ・最も低コスト	○ ・D案より低	○ ・D案より低	○ ・D案より低	○ ・D案より低	○ ・D案より低
②地域に必要な機能を維持・改善する	○ ・学校との連携による施設活用が期待 ・体育館の利用時間制限	◎ ・イベントも含め使い勝手向上 ・体育館の避難所機能充実	◎ ・サルビアとの連携によるスポーツ拠点機能向上 ・体育館の機能低下	◎ ・サルビアとの連携によるスポーツ拠点機能向上 ・体育館の機能低下	△ ・大幅な機能縮小	○ ・機能は分散化され維持 ・類似用途施設は近接し使い勝手向上
③地域のまとまりや中心性を保つ	○ ・近接するものを中心の二極化が懸念	◎ ・中心性維持、向上 ・イベント時使い勝手向上	△ ・中心の二極化が懸念	◎ ・中心の二極化が懸念	△ ・中心性、拠点性の低下が懸念	△ ・中心部の衰退が懸念
④地域が活性化する	○ ・学校とコミュニティとの連携による活性化が期待 ・中心部の活力低下の恐れ	◎ ・中心性、拠点性が一層増す ・地域に新たな財源	○ ・旧西小とサルビアパークとの連携による活性化が期待 ・中心部の活力低下の恐れ	○ ・旧西小とサルビアパークとの連携による活性化が期待 ・中心部の活力低下の恐れ	△ ・機能縮小に伴い衰退の可能性	△ ・旧西小とサルビアパークとの連携による活性化が期待 ・中心部の衰退が顕著となる可能性
⑤地域間や世代間で負担の公平性やバランスが取れる	○ ・将来世代の負担減 ・体育館の利用時間制限	◎ ・将来世代の負担減 ・コミセン化による利用料金設定に裁量	○ ・将来世代の負担減 ・体育館の機能低下	○ ・将来世代の負担減 ・体育館の機能低下	△ ・将来世代の負担減 ・魅力ある地域を継承できない	○ ・将来世代の負担減 ・体育館の機能低下
⑥施設が有効に利用され、安全で地域のためになる	○ ・学校との複合化によりスペースの効率化、有効活用 ・安全面への配慮が課題	◎ ・体育館とコミュニティの一体化による利便性向上 ・イベント時使い勝手向上	○ ・旧西小は中心から離れており利用率向上には工夫必要 ・サルビアパークとの連携による活性化が期待	○ ・旧西小は中心から離れており利用率向上には工夫必要 ・サルビアパークとの連携による活性化が期待	○ ・機能縮小により無駄が省かれる	○ ・小学校跡地活用が図られる ・C案と同じ
⑦アクセスしやすく、気軽に使える	○ ・アクセス性若干向上 ・新設小の駐車場台数は制約の可能性	◎ ・アクセス性若干向上 ・体育館の駐車可能台数増加	△ ・アクセス性低下	△ ・アクセス性低下	△ ・アクセス性低下	△ ・アクセス性低下

今回議論する評価軸及び再配置案（案）をもとに、  
第3回WSで評価結果を議論